



環境経営レポート

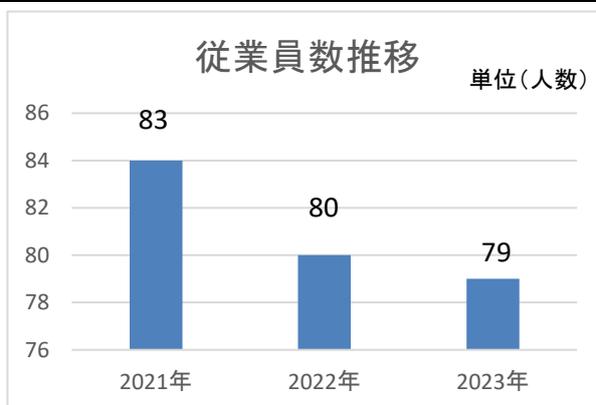
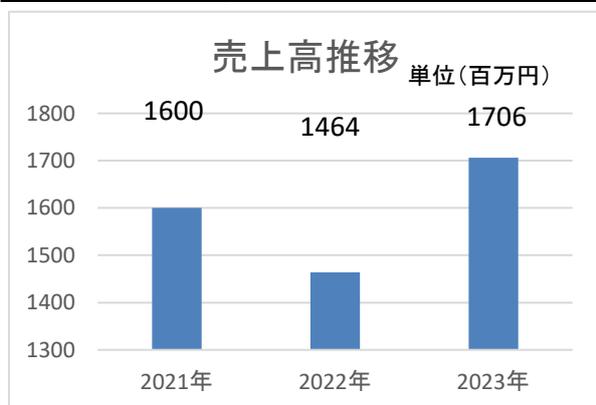
対象期間：2023年1月～12月
第1版

三重セキ販売株式会社

作成日 2024年4月22日

1 事業活動の概要

事業者名	三重中セキ販売株式会社	
代表者名	代表取締役社長 松田 英明	
事業所	名称	住所
	本社事務所	三重県津市垂水499
	四日市営業所	三重県四日市市羽津295-6
	菰野営業所	三重県三重郡菰野町大字大強原3404-3
	いなべ営業所	三重県いなべ市大安町高柳2159
	長島営業所	三重県桑名市長島町東殿名988-3
	伊賀営業所	三重県伊賀市土橋50
	名張営業所	三重県名張市美旗中村1022-1
	鈴鹿営業所	三重県鈴鹿市神戸3丁目22-16
	津営業所	三重県津市殿村59
	久居営業所	三重県津市庄田町2084-1
	松阪営業所	三重県松阪市肥留町377
	多気営業所	三重県多気郡多気町西池上2263-1
	伊勢営業所	三重県伊勢市東大淀町4941-2
南勢サービスセンター	三重県松阪市稲木町939	
環境管理責任者	総務課長 山本 士朗	
事務局	総務課 山本 士朗 E-mail i-soumu@mint.or.jp TEL: 059-225-2811、FAX: 059-226-3418	
事業内容	農業機械・資材の販売及び修理	
事業の規模	資本金 4,000万円	
	従業員数 79人(2023年12月31日現在) 延べ床面積 7,407㎡	
	売上高 1,706百万円(2023年実績)	



2 環境経営方針

環境経営方針

当社は、農家の方々の良きコンサルタントとして、安全でおいしいお米作りを目指し、公正な企業活動により社会的使命を果たすため、環境における行動指針を下記に定める。

- 1 事業活動における温室効果ガス排出量の削減に努める。
- 2 省資源活動として廃棄物の分別回収に努める
- 3 水使用量の抑制と節水に努める
- 4 環境に配慮した商品の拡販に取り組む。
- 5 農薬等の化学物質を含む商品を定期的に在庫管理し、適正管理に努める。
- 6 環境保全に関する法令等を遵守し、社会情勢の変化に的確に対応する。
- 7 一人ひとりが環境保全の意識を持ち、この活動を推進する。

— この環境経営方針は全従業員に周知し、社外にも公開します。 —

改訂：2018年12月15日

制定：2005年9月22日

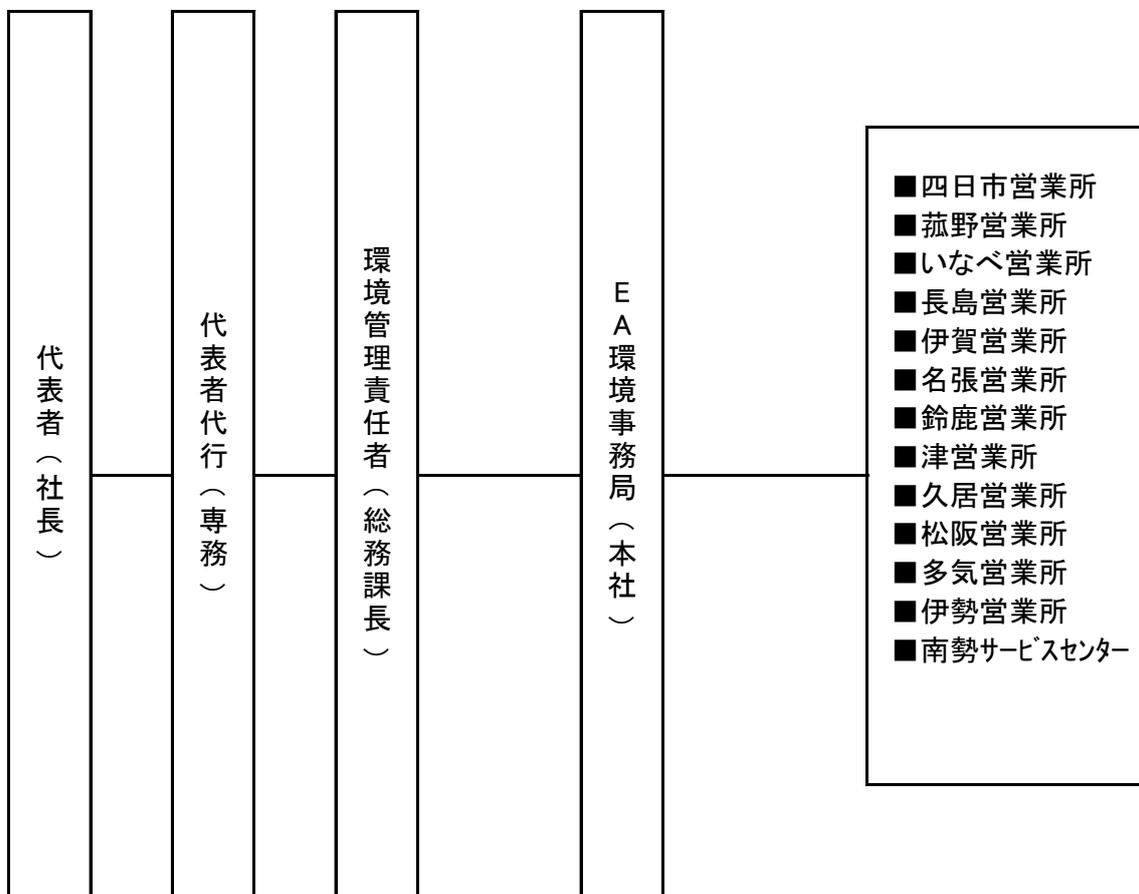
三重井セキ販売株式会社
代表取締役社長
松田英明

3 組織体系図及び役割・責任・権限

(1)組織体系図

作成日 2018/11/14
更新日 2022/12/1

承認	作成
山本	下井
2022/12/1	2022/12/1



3 組織体系図及び役割・責任・権限

(2) 役割・責任・権限

承認	作成
山本	下井
2022/12/21	2022/12/1

作成日 2018年11月14日

更新日 2022年12月21日

部署	役割・責任・権限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針の設定及び見直し ・環境経営システムに必要な経営資源の提供 ・環境経営システム組織の構築及び役割・責任・権限の明確化 ・環境管理責任者の指名 ・環境経営レポートの承認・公表 ・環境経営システムの取組状況の評価及び見直し・指示
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境への負荷の自己チェックの実施 ・経営上環境への取組の対象とすべき環境負荷の特定 ・環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営システムの構築、運用、維持 ・環境経営システムの運用状況の代表者への報告 ・環境経営レポートの確認 ・環境関連法規、条例及びその他の規制の整理、取りまとめ ・環境経営目標及び環境活動計画の承認 ・教育・訓練の実施 ・内部・外部からの環境に対する苦情、要望、推奨の対応 ・緊急事態の想定、対応策の承認、定期的な訓練の実施 ・環境経営目標の達成状況の定期的確認・評価 ・環境活動計画の実施状況の定期的確認・評価 ・環境関連法規等遵守状況の定期的確認 ・是正処置及び予防処置の承認
EA環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営目標・及び環境活動計画の策定 ・環境マネジメントシステムの実施・報告 ・環境活動の負荷実績集計 ・環境経営レポートの作成 ・内部・外部からの環境に対する苦情、要望、推奨の受付 ・緊急事態の対応策の策定 ・是正処置及び予防処置の作成
営業所所長	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門内における人材育成・環境教育 ・自部門内における環境パフォーマンスの実施 ・内部・外部からの環境に対する窓口 ・是正処置及び予防処置の実施
営業所事務員	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門内における環境への取組の実施・データ管理・記録の作成 ・自部門内における問題点の是正処置及び予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・定められた環境マネジメントシステムに基づいた環境への取組を実施する ・環境経営方針を正しく理解し、自主的に環境活動に取り組む

4 環境経営活動計画の具体的な内容

環境経営目標に対し有効な具体策を検討・立案し、周知・徹底・実行・見直しを繰り返すことにより環境活動に取り組めました。また、定期的に環境事務局で会議を実施し、全社的な取組状況の確認・問題点及び今後の対応について話し合い、必要に応じて対策を講じました。

主な環境活動の取組項目と取組内容は次のとおりです。

環境経営目標	達成手段
温室効果ガス排出量削減	日常業務の管理に当たっての配慮 a: 昼休みの消灯の徹底(本社) b: 外出時のパソコン電源OFF c: 空調の適温化
	自動車の使用に当たっての配慮 a: 車検点検整備 b: アイドリングストップ等の運転方法の配慮の励行
水使用量削減	節水意識の向上を図る(給湯室・トイレに節水の張り紙をする)
省資源化、廃棄物の分別回収	両面印刷・両面コピーの徹底 裏紙の活用の推進 情報のペーパーレス化(本社) 廃棄物発生量の把握・管理 資源ごみの分別回収による再資源化 リサイクルトナーの分別回収
環境配慮	環境に配慮した商品の拡販 中古農機の推進
化学物質使用量の把握	農薬等の化学物質を含む商品を定期的に在庫管理し、使用量を把握する
環境関連法規の遵守	環境関連法令の遵守
環境教育	環境教育の実施 a: 防災訓練の実施 b: 会議の継続

環境経営目標設定書

作成日： 2021年2月27日

更新日： 2024年4月15日

承認	作成
山本	下井
2023年3月31日	2023年3月31日

中長期環境経営目標	環境経営目標項目	達成手段	基準値	環境経営目標			
				2023 年度	2024 年度	2025 年度	2025 年度
温室効果ガス排出量削減	温室効果ガス排出量削減 電力量の削減 化石燃料の削減	室温設定（冷房28度±1度、暖房20度±1度にする） 外出時のパソコン電源OFF活動 昼休みの消灯を管理する 温室効果ガス排出量の適正管理を行う	2021年環境負荷実績 351,068 kg-CO2	基準年度比 99%	99%	99%	99%
		二酸化炭素排出係数：中部電力2017年度調整後0.472kg-CO2/kWh使用	目標値 347,557 kg-CO2	347,557 kg-CO2	347,557 kg-CO2	347,557 kg-CO2	
廃棄物排出量削減	一般廃棄物発生量の削減 産業廃棄物発生量の削減	両面印刷・両面コピーの励行 裏紙活用の推進 情報のペーパーレス化	2021年環境負荷実績 一般廃棄物 15,393 kg	基準年度比 99%	99%	99%	99%
		産業廃棄物の分別によるリサイクル推進	2021年環境負荷実績 産業廃棄物 54,227 kg	基準年度比 99%	99%	99%	99%
リサイクルの促進	資源ごみの分別回収を行い、再資源化を図る	資源ごみの適正処理 トナーカートリッジの回収 排出量の把握	なし	目標値 100%	100%	100%	100%
水使用量削減	水使用量の抑制と節水	節水意識の向上を図る（張り紙による意識向上） 使用量の把握	2021年環境負荷実績 2,402 m ³	基準年度比 99%	99%	99%	99%
			目標値 2,378 m ³	2,378 m ³	2,378 m ³	2,378 m ³	
環境配慮	製品への環境配慮 中古農機の推進	環境にやさしい商品の拡販に取り組む 1 田植機（NP80直進アシスト） 2 遠赤外線乾燥機 3 あじわい一発エコDX	2021年実績 3 品目	目標値 3 品目	3 品目	3 品目	3 品目
		中古農機の推進 中古仕入れに対して再販率60%	2021年実績 中古仕入 625 台 再販売上 388 台	目標比 60% 中古仕入 600台 再販売上 360台	60% 600台 360台	60% 600台 360台	60% 600台 360台
化学物質の適正管理	農薬等の化学物質を含む商品の適正管理	棚卸在庫管理 実績把握	2021年実績 4 回/年	目標値 4 回/年	4 回/年	4 回/年	4 回/年
環境関連法規の遵守	環境関連法規の遵守	環境関連法令を調査する	なし	環境関連法令を調査する			
環境教育の推進	環境教育の推進	避難訓練の実施 対策会議を継続する	なし	環境教育を実施する			

6 2023 環境関連法令の取りまとめ

作成日：2022年4月16日
更新日：2024年4月2日

作成	承認	評価
下井	山本	山本
2022/4/16	2023/4/1	2023/4/1

関係法令			適用側面	遵守事項・内容等	対応	区分	評価日	遵守状況
水質汚濁	浄化槽法	第8条 第9条 第10条 第11条	浄化槽	浄化槽の保守点検 清掃の清掃 清掃の回数 浄化槽の定期検査	専門業者に委託 検査機関による実施 対象・・・本社、菰野(営) いなべ(営)、久居	該当	2024/4/2	○
	農業取締法	第8条 第10条	農業	農薬を販売する者は、知事への届出が必要 帳簿管理(3年保存)	届出済 適切に管理する	該当	2024/4/2	○
農薬	毒劇法(略称)	第15条	毒劇物	(毒物又は劇物の交付の制限)等 毒物劇物営業者は、毒物又は劇物を次に掲げる者に交付してはならない。 一 十八歳未満の者 二 心身の障害により毒物又は劇物による保健衛生上の危害の防止の措置を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの 三 麻薬、大麻、あへん又は覚せい剤の中毒者 毒物劇物営業者は、厚生労働省令の定めるところにより、その交付を受ける者の氏名及び住所を確認した後でなければ、第三条の四に規定する政令で定める物を交付してはならない。 毒物劇物営業者は、帳簿を備え、前項の確認をしたときは、厚生労働省令の定めるところにより、その確認に関する事項を記載しなければならない。 毒物劇物営業者は、前項の帳簿を、最終の記載をした日から五年間、保存しなければならない。	保健所届出済 農薬品目販売業	該当	2024/4/2	○
	消防法	第9条 第17条	第4類危険物 消防設備	危険物及び指定可燃物の適切な保管・第4類危険物の指定数量 消防用設備等の設置維持	適切に管理する。品種毎に最大貯蔵量を指定数量の1/5以下とする 消防設備点検業者と契約	該当	2024/4/2	○
廃棄物処理	資源有効利用促進法(略称)	第26条	事務機器の廃棄	パソコン等の適正な廃棄処理 自動車やパソコンなど14種類の製品について、使用済み部品を新製品に組み込んで再使用することや、余分な部品を使わないで省資源化設計の採用をメーカーに義務づける。 再生資源のリサイクル リサイクル容易な構造・材質等の工 分別回収のための表示 副産物の有効利用の促進	適正業者への引渡しと費用負担	不該当	-	-
	廃棄物処理法(略称)	第12条	事業系廃棄物	収集、運搬又は処分業者との委託契約 産業廃棄物の保管基準(掲示板) マニフェストの保管管理 産業廃棄物管理票の交付(5年間保 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出(毎年6月末)	委託契約の締結 基準に適合した措置 適正管理 適正管理 適正管理	該当	2024/4/2	○
	市条例 自動車リサイクル法(略称)	第8条	自動車	一般廃棄物の排出義務 自動車の適正な廃棄処理	市の条例に準ずる 適正な管理	該当	2024/4/2	○
フロン	フロン排出抑制法(略称)	第16条 第19条	業務用エアコン	業務用エアコンの簡易点検、記録の保管 簡易点検 3ヶ月/1回以上 廃棄時第1種フロン類回収業者への引渡	基準に合った対応 基準に合った対応	該当	2024/4/2	○

環境関連法規への違反はありません。
なお、関係当局よりの違反等の指摘及び訴訟は過去3年間ありません。

7 環境負荷実績と環境経営目標

1. 環境負荷実績及び負荷状況

2021年から2023年度の環境負荷実績は以下のとおりでした。
当年度の事業活動に伴う環境負荷の実績値を項目別に収集し、年間使用量をまとめました。

環境への負荷の状況

項目	単位	2021年実績	2022年実績	2023年実績	
温室効果ガス排出量	購入電力	kg-CO2	139,004	122,713	119,276
	化石燃料	kg-CO2	212,064	206,743	200,371
	合計	kg-CO2	351,068	329,456	319,647
水資源投入量	上水	m ³	1,930	1,812	1,645
	地下水	m ³	472	617	649
	合計	m ³	2,402	2,429	2,294
総排水量	公共用水域	m ³	1,669	1,848	1,762
	下水道	m ³	733	581	532
	合計	m ³	2,402	2,429	2,294
一般廃棄物	再資源化	kg	10,541	9,354	9,259
	中間処分	kg	0	0	0
	最終処分	kg	4,852	3,712	5,455
産業廃棄物	中間処理	kg	49,043	37,080	37,102
	再資源化	kg	47,083	35,100	32,482
	最終処分	kg	5,184	2,325	3,964

★ 電力の二酸化炭素排出係数は、2017年度中部電力の調整後排出係数0.472(kg-CO2/kwh)を使用しております。

★2021年より一般廃棄物の中間処分の計上方法を変更しました(最終処分に計上)。

★2021年より産業廃棄物の中間処理、再資源化の欄を追加しました。

2. 2023年度環境経営目標(期間:2023年1月1日~12月31日)

環境負荷と環境への取組結果を踏まえ定めた環境経営目標は以下のとおりです。

2023年度 環境経営目標

項目	管理項目	単位	基準年	目標基準値	目標数値
			2021		2023年
温室効果ガス排出量目標	温室効果ガス排出量削減	kg-CO2	351,068	351,068	347,557
			対基準年比		99%
廃棄物発生量目標	一般廃棄物発生量削減	kg	15,393	15,393	15,239
			対基準年比		99%
	産業廃棄物発生量削減	kg	54,227	54,227	53,685
			対基準年比		99%
水使用量目標	水使用量削減	m ³	2,402	2,402	2,378
			対基準年比		99%

	取組内容		2023
	中古農機の推進 (中古仕入に対して再販率60%)	仕入台数	600
		再販売台数	360

環境経営目標項目	取組内容	目標回数	2023	評価
化学物質使用量	農業等の定期的な在庫管理と使用量の把握	年4回	4回	○
環境関連法規の遵守	環境関連法規の遵守			
環境教育	環境教育の推進			

※ 1 電力の排出係数

電力の二酸化炭素排出係数は、2017年度中部電力の調整後排出係数0.472(kg-CO2/kwh)を使用しております。

※ 2 環境配慮商品

2023年度 環境配慮商品

1. 田植機(NP80直進アシスト)
2. 遠赤外線乾燥機
3. あじわい一発エコDX

8 環境への取組結果の評価(2023年1月～12月)

2023年度 環境経営目標

環境経営目標	単位	目標基準値	目標数値	目標比率	実績値	増減比率
					全社	
温室効果ガス排出量削減	kg-CO2	351,068	347,557	99%	319,647	-8%
一般廃棄物発生量の削減	kg	15,393	15,239	99%	14,714	-3%
産業廃棄物発生量の削減	kg	54,227	53,685	99%	41,066	-24%
水資源投入量削減	m ³	2,402	2,378	99%	2,294	-4%

	取組内容		2021年	目標値	2023年	評価
リサイクルの促進	資源ごみ分別回収を徹底する	回収率	100%	100%	100%	○
環境配慮	環境配慮商品の実績把握	対象商品数	3	3	3	○
	中古農機の推進	仕入台数	600	600	321	×
	(中古仕入に対して再販率60%)	再販売台数	360	360	281	×

環境関連法規の遵守	環境関連法規の遵守	○
環境教育	環境教育の推進	○

1. 温室効果ガス排出量削減

I. 2023年度環境経営目標

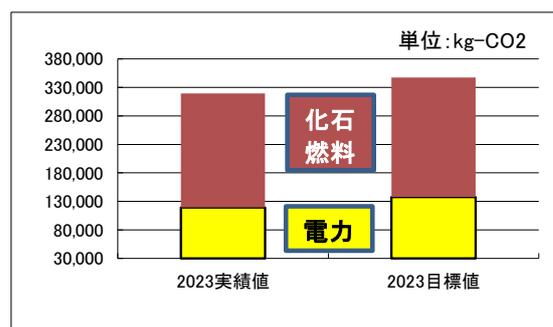
・温室効果ガス排出量削減

対目標基準比 Δ8%

目標達成

単位: CO2

	2023目標値	2023実績値 全社	増減比率	評価
購入電力	137,614	119,276	-13%	○
化石燃料	209,943	200,370	-5%	○
合計	347,557	319,647	-8%	○



II. 取組の結果

従業員数の変動や気候による温度変化によって使用電力・燃料が変わってきます。

III. 取組の内容

エアコンの室温管理及び外出時のパソコン電源OFF、本社事務所では昼休みの消灯が環境活動に取組まれています。

エコドライブの推進・車輛点検整備の励行による環境活動を推進します。

社員全員が環境への取組を継続して活動していき、温室効果ガス排出量削減に努めます。

2. リサイクルの促進及び廃棄物発生量の削減

2023年 廃棄物等総排出量抜粋

単位: kg

項目		循環資源量	中間処理量	廃棄物処分量	総排出量
一般廃棄物	紙類	資源ごみ	9,126	0	9,126
	かん	資源ごみ	82	0	82
	ビン	資源ごみ	13	0	13
	ペットボトル	資源ごみ	39	0	39
	プラ類		0	136	136
	その他可燃ごみ		0	5,264	5,264
	その他不燃ごみ		0	55	55
	合計		9,259	5,455	14,714
産業廃棄物	金属	金属	1,170	1,170	0
	汚泥	汚泥	4,620	9,240	0
	廃油	廃油	14,040	14,040	0
	廃LLC	廃アルカリ	226	226	0
	廃エレメント	鉱物性油	720	720	0
	木くず	木くず	2,640	2,640	0
	廃プラ	廃プラ類	9,066	9,066	3,964

I. 2023年度環境経営目標

・一般廃棄物発生量削減

単位:kg

2023年度実績

対目標基準比 $\Delta 3\%$
目標達成

	2023目標値	2023実績値	増減比率	評価
		全社		
一般廃棄物	15,239	14,714	-3%	○
産業廃棄物	53,685	41,066	-24%	○

II. 取組の結果

一般廃棄物については、紙類のペーパーレス化を推奨し削減傾向にあります。

III. 取組の内容

一般廃棄物削減のためにコピー用紙の裏紙使用を励行し、また、これまで用紙提出だったものの一部を電子媒体で行う等、ペーパーレス化に努めています。

・産業廃棄物発生量削減

2023年度実績

対目標基準比 $\Delta 24\%$
目標達成

…廃棄物発生量の把握

…リサイクルの促進

IV. 取組の結果

産業廃棄物については廃保冷庫の大部分が有価物に変わったため、排出量が大幅に減少しています。

V. 取組の内容

整備修理の際に発生する廃棄物は削減が困難なため、産業廃棄物を除いた全体の発生量について、今後も削減意識を持つよう周知していきます。

資源ごみの分別回収率 100%

VI. 取組の内容

資源ごみは分別してリサイクルを実施しております。継続してリサイクルを推奨していきます。

3. 水資源投入量削減

2023年度 水資源投入量実績

I. 2023年度環境経営目標

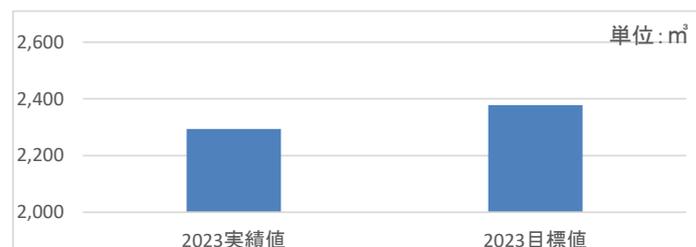
・水資源投入量削減

2023年度実績

対目標基準比 4%
目標達成

単位: m³

	2023目標値	2023実績値	増減比率	評価
水使用	2,378	2,294	-4%	○



II. 取組の結果

当社の水資源使用量は事務所でのトイレ・洗面といった生活用水によるものと業務における農業機械の洗浄が大きく占めています。

III. 取組の内容

今後も張り紙等による節水意識の向上を図り、削減に向けて取組を継続していきます。

4. 中古農機の推進

(単位:台)

2023年度 中古農機の推進実績

I. 2023年度環境経営目標

- ・中古仕入台数600台
- ・中古仕入に対して再販率60%

2023年度実績

中古仕入台数 対目標基準比 $\Delta 47\%$

目標未達成

再販率 対目標基準比 10%

目標達成

機種	前年度 在庫	2023年度実績				再販率 (%)
		仕入	売上	廃棄	在庫	
トラクタ	4	90	87	1	6	92%
耕耘機	6	33	27	1	11	69%
田植機	18	40	42	3	13	72%
コンバイン	17	41	39	2	17	67%
乾燥機	5	1	4	0	2	66%
その他	31	116	82	16	37	55%
合計	81	321	281	23	86	
平均再販率						70%

	2023目標値	2023実績値	増減比率
仕入台数	600台	321台	$\Delta 47\%$
再販率	60%	70%	10%

II. 取組の結果

中古仕入台数における目標は未達成となった。トラクタ及び耕耘機の再販率は高い。

III. 取組の内容

今後もより多くの中古品仕入、再販を目指して取り組んでいきます。

5. 次年度以降の環境経営目標及び環境経営計画

中長期環境経営目標

項目	管理項目	単位	基準年	目標基準値	中長期目標		
			2021		2023	2024	2025
温室効果ガス排出量目標	温室効果ガス排出量削減	kg-CO ₂	351,068	351,068	347,557	347,557	347,557
					99%	99%	99%
廃棄物発生量目標	一般廃棄物発生量削減	kg	15,393	15,393	15,239	15,239	15,239
					99%	99%	99%
	産業廃棄物発生量削減	kg	54,227	54,227	53,685	53,685	53,685
				99%	99%	99%	
水使用量目標	水使用量削減	m ³	2,402	2,402	2,378	2,378	2,378
				99%	99%	99%	
リサイクルの促進	リサイクルの促進	kg	資源ごみ分別回収の実績把握・数値目標を図る				
環境配慮	環境配慮	-	環境に配慮した商品の実績把握・数値目標を図る				
化学物質使用量	化学物質使用量	kg	化学物質使用量の実績把握・数値目標を図る				

リサイクルの促進	資源ごみ分別回収を徹底する	回収率	100%	100%	100%
環境配慮	環境配慮商品の実績把握	対象商品数	3	3	3
	中古農機の推進	仕入台数	600	600	600
	(中古仕入に対して再販率60%)	再販売台数	360	360	360

環境経営目標項目	取組内容	目標回数	2023年	2024年	2025年
化学物質使用量	農業等の定期的な在庫管理と使用量の把握	年4回	4	4	4
環境関連法規の遵守	環境関連法規の遵守				
環境教育	環境教育の推進				

※ 1 電力の排出係数

電力の二酸化炭素排出係数は2017年度中部電力の調整後排出係数0.472(kg-CO₂/kwh)を使用しております。

※ 2 環境配慮商品

2023年度 環境配慮商品

1. 田植機 (NP80直進アシスト)
2. 遠赤外線乾燥機
3. あじわいー発エコDX

9 代表者による全体の評価と見直し・指示

2023年度における環境活動の取組状況を評価いたしました。

1. 環境経営目標・環境経営計画の達成状況

項目	環境経営 目標達成 評価	経営計画 運用評価	代表者見直し		コメント
			有	無	
温室効果ガス排出量	○	○		✓	
水使用量	○	○		✓	
一般廃棄物発生量	○	○		✓	
産業廃棄物発生量	○	○		✓	
リサイクルの促進	-	○		✓	
中古品の推進	×	○		✓	中古仕入台数が目標に届かなかった。
環境配慮	-	○		✓	
化学物質の適正管理	-	○		✓	
環境関連法規の遵守	-	○		✓	
環境教育の推進	-	○		✓	
指示内容					
環境管理責任者へ環境経営方針に沿って活動していくことを指示した。					

2. 環境への取組状況

項目	運用評価	代表者見直し		コメント
		有	無	
環境経営方針	○		✓	
組織体制	○		✓	
責任・権限	○		✓	
緊急事態の想定結果と対応	○		✓	
環境関連法令のとりまとめ	○		✓	
問題点の是正・予防処置報告	○		✓	
外部からの苦情等の受付結果	○		✓	
指示内容				
環境管理責任者へ実施体制を継続していくことを指示した。				

3. 総合的な評価・見直し

<p>コロナ禍の規制緩和措置により、2023年は社内一丸となって展示会に力を注ぎ、過去3年では最も高い売上を出すことができました。一方で原材料・輸送費の価格高騰によって経営活動への影響が懸念される中、社内でも採算意識を見直すことが最も重要な課題と捉えております。社会全体の困難に向き合い、一層の成果を上げられるよう今後も環境意識の向上を図り、環境経営方針に沿って環境への取り組みを継続して行うよう、環境管理責任者へ指示しました。</p>
--

2024年4月22日

三重中セキ販売株式会社
代表取締役社長 松田 英明